

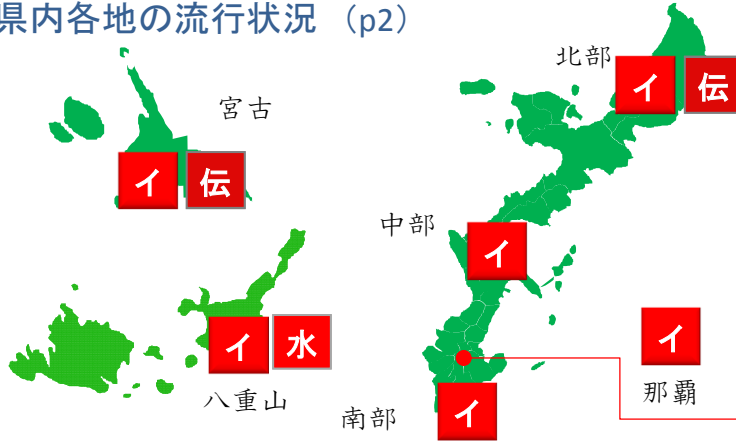
# 感染症の発生・流行状況のお知らせ

## ■ 八重山管内の流行状況 (p1)

【週報】第 **6** 週 (平成31年2月4日- 2月10日)

- 八重山管内で引き続きインフルエンザ、水痘の報告数が警報レベルに達しています。
- 引き続き手洗いや症状のある方のマスク着用など、一般的な対策の継続をお願いします。

## ■ 県内各地の流行状況 (p2)



警報レベル
インフルエンザ (那覇市、北部、中部、南部、 宮古、八重山) 伝染性紅斑 (北部、宮古) 水痘 (八重山)
注意報レベル
なし

## 全国的にはしか (麻疹) が増加しています

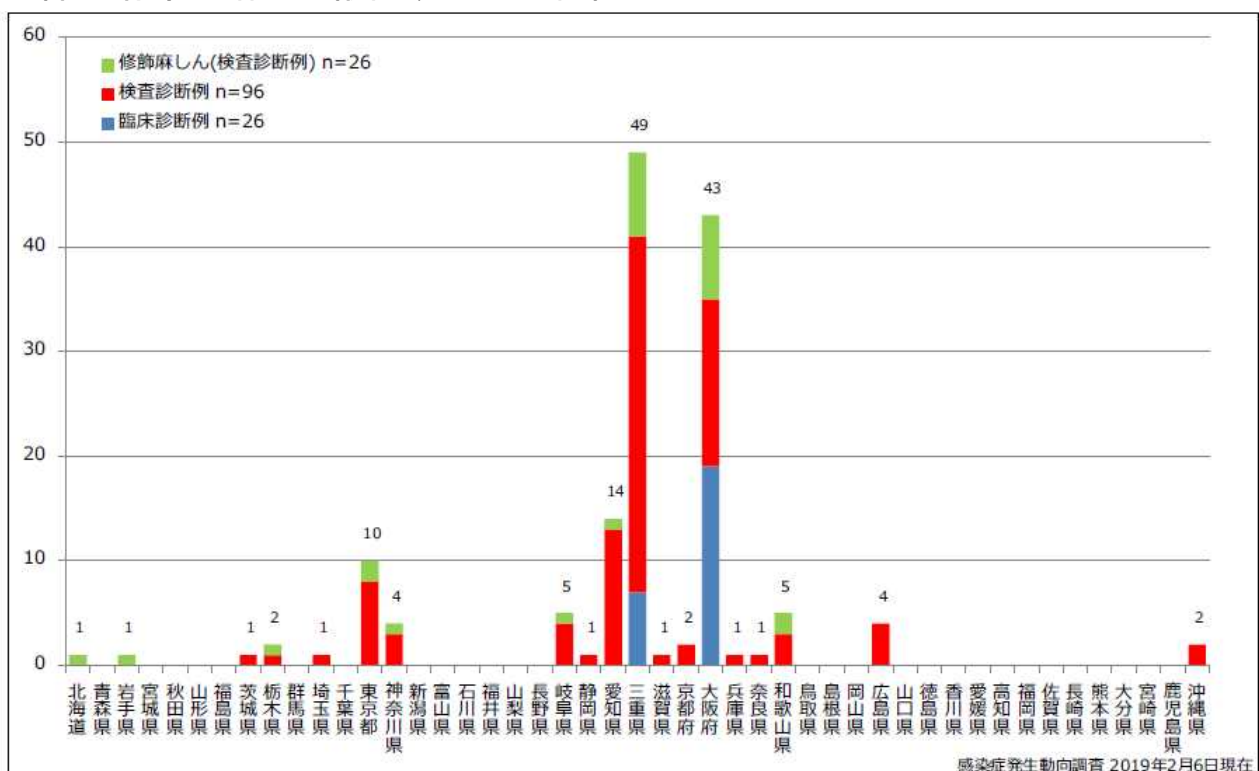
報道等でもありますが、三重県や大阪府などではしかの報告数が増加しています。

麻疹は感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症するといわれています。感染すると重症化しやすく、特に小児が感染すると、肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことがあります。また、まれにSSPE (亜急性硬化性全脳炎) という、麻疹 (はしか) ウイルスによるゆっくりと進行する脳の炎症 (脳炎) を起こすことがあります。麻疹に感染してから、数年の潜伏期間 (5~10年) の後に発病するという特徴があり、読み書きや歩行が困難になったり寝たきりになってしまいます。治療法は確立されておらず、現在でも予後が悪い病気です。

麻疹を防ぐには、ワクチン接種が重要です。ワクチン接種歴がない方や不明の方、特に定期接種がまだの方は、お早めに接種をお願いいたします。

都道府県別麻疹報告数 2019年第1~5週 (n=148)

出典: 感染症研究所HP



感染症発生動向調査 2019年2月6日現在

問 ご不明な点は 八重山保健所健康推進班 (疾病予防グループ) まで TEL:0980-82-4891

■ 感染症の発生動向(八重山管内) ※ 直近5週間で報告された感染症のみ

(単位:人)

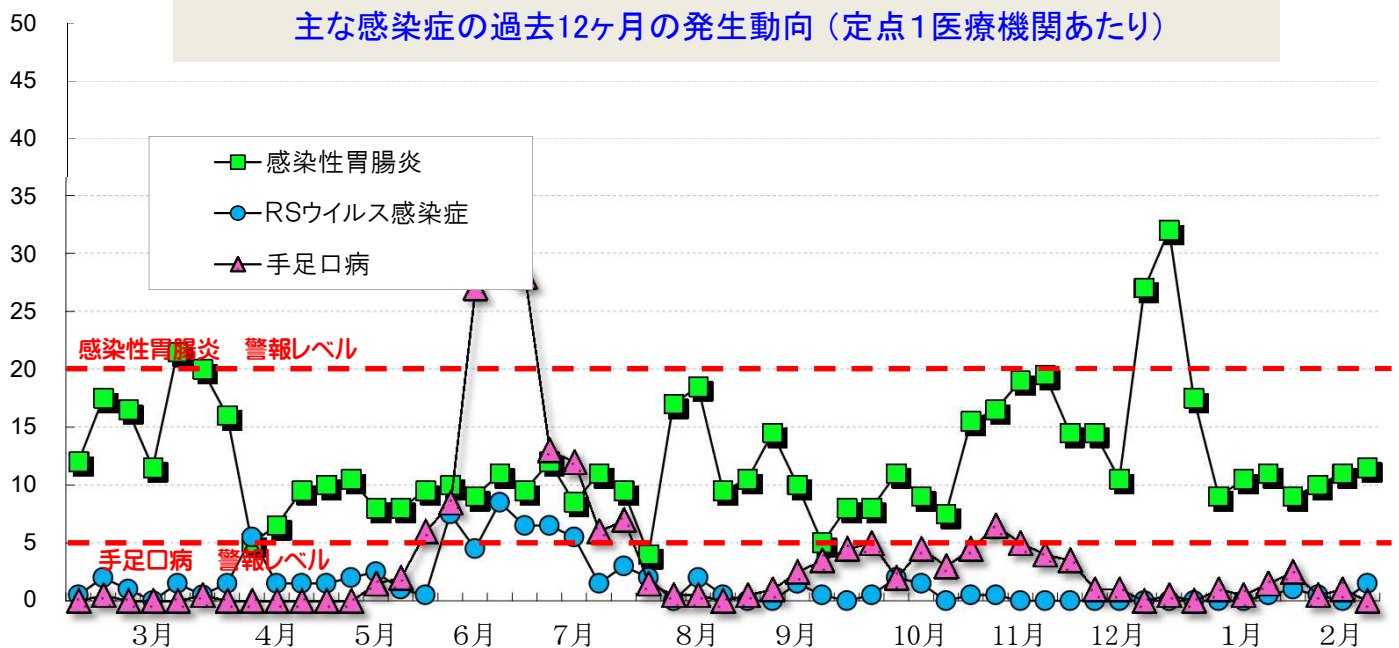
	2週 (1/7~1/13)		3週 (1/14~1/20)		4週 (1/21~1/27)		5週 (1/28~2/3)		6週 (2/4~2/10)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
インフルエンザ	208	(69.33)	195	(65.00)	154	(51.33)	102	(34.00)	74	(24.67)
RSウイルス感染症	1	(0.50)	2	(1.00)	1	(0.50)			3	(1.50)
咽頭結膜熱	1	(0.50)	1	(0.50)						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	(0.50)	2	(1.00)	1	(0.50)	2	(1.00)	2	(1.00)
感染性胃腸炎	22	(11.00)	18	(9.00)	20	(10.00)	22	(11.00)	23	(11.50)
水痘	5	(2.50)			5	(2.50)	4	(2.00)	3	(1.50)
手足口病	3	(1.50)	5	(2.50)	1	(0.50)	2	(1.00)		
流行性耳下腺炎										
流行性角結膜炎	3	(3.00)	2	(2.00)	1	(1.00)	2	(2.00)	7	(7.00)

■ 警報レベル ■ 注意報レベル ■ 流行の兆し

定点とは?

感染症の発生状況を知るため、感染症患者の発生情報を提供してくれる医療機関のことで、1週間に「定点」からどのくらいの患者が発生したかを集計することで、感染症の流行状況を把握します。

(人)



過去12ヶ月の全数報告情報(H30.3~H31.2) ※ カッコ内は月毎の発生数、赤字は直近週に発生した感染症

結核	5月(7)、 6月(1)、7月(1)、 8月(1)、9月(4)、 11月(5)、12月 (6)、1月(1)	急性脳炎	-	侵襲性肺炎球菌感染症	4月(1)、6月(1)、7月(1)、10月(1)、1月(2)
				腸管出血性大腸菌感染症	7月(1)、10月(1)、11月(1)
		梅毒	12月(1)	レプトスピラ症 (発症月)	8月(8)、9月(2)、10月(3)
		風疹	1月(1)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-
		麻疹	3月(1)、 1月(2)	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	-

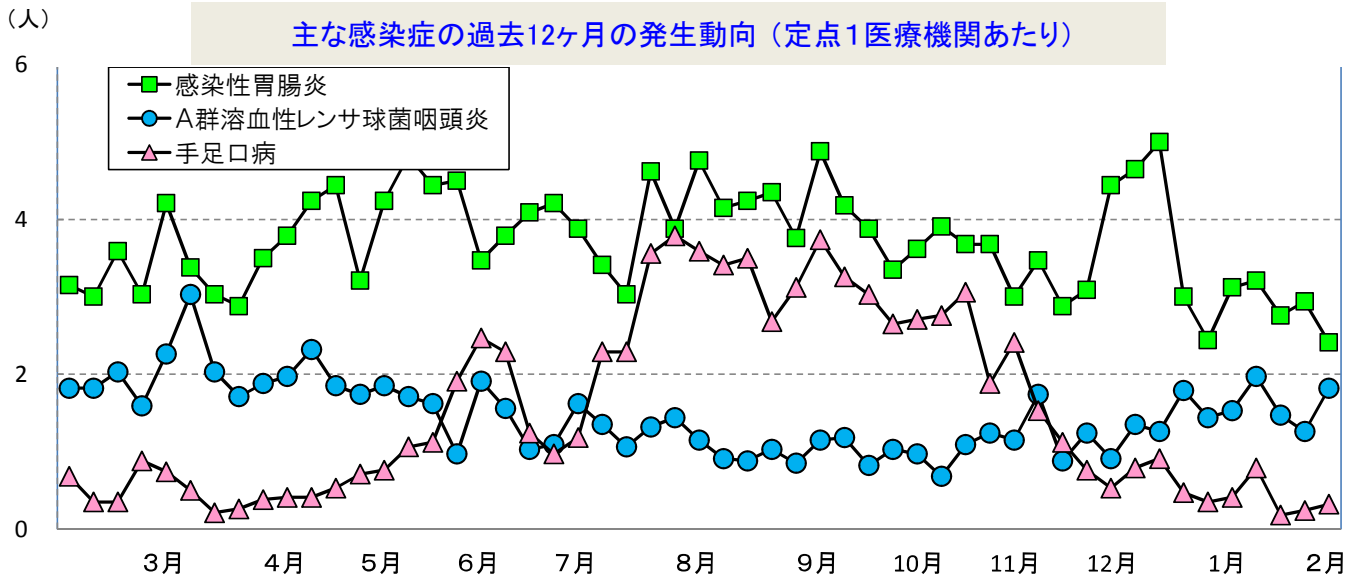
■ 感染症の発生動向(沖縄県全体)

※ 直近5週間に報告された感染症のみ掲載

(単位:人)

	2週 (1/7~1/13)		3週 (1/14~1/20)		4週 (1/21~1/27)		5週 (1/28~2/3)		6週 (2/4~2/10)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
インフルエンザ	2,422	(41.76)	3,169	(54.64)	2,848	(49.10)	2,734	(47.14)	2,059	(35.50)
RSウイルス感染症	5	(0.15)	5	(0.15)	3	(0.09)	2	(0.06)	5	(0.15)
咽頭結膜熱	4	(0.12)	5	(0.15)	2	(0.06)	6	(0.18)	8	(0.24)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	(1.53)	67	(1.97)	50	(1.47)	43	(1.26)	62	(1.82)
感染性胃腸炎	106	(3.12)	109	(3.21)	94	(2.76)	100	(2.94)	82	(2.41)
水痘	19	(0.56)	15	(0.44)	22	(0.65)	14	(0.41)	22	(0.65)
手足口病	14	(0.41)	27	(0.79)	6	(0.18)	8	(0.24)	11	(0.32)
伝染性紅斑	41	(1.21)	36	(1.06)	45	(1.32)	43	(1.26)	31	(0.91)
突発性発疹	16	(0.47)	12	(0.35)	9	(0.26)	10	(0.29)	15	(0.44)
百日咳	2	(0.06)	1	(0.03)			1	(0.03)	2	(0.06)
ヘルパンギーナ			1	(0.03)						
流行性耳下腺炎	3	(0.09)	2	(0.06)	2	(0.06)	3	(0.09)	4	(0.12)
急性出血性結膜炎										
流行性角結膜炎	9	(1.00)	9	(1.00)	10	(1.11)	4	(0.44)	9	(1.00)
細菌性髄膜炎(真菌性含む)	3	(0.43)			1	(0.14)	2	(0.29)	1	(0.14)
無菌性髄膜炎	1	(0.14)					1	(0.14)	1	(0.14)
マイコプラズマ肺炎	3	(0.43)			2	(0.29)				

■ 警報レベル ■ 注意報レベル ■ 流行の兆し



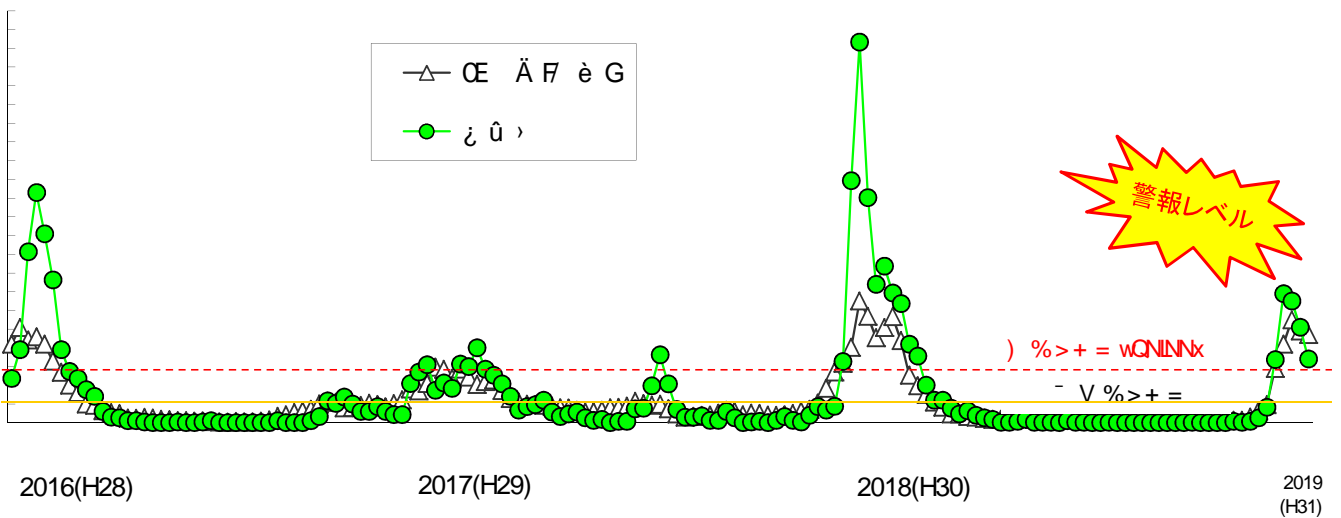
2019年 全数報告感染症 (法律に基づき届出が必要な感染症)

	累計	先週からの追加報告		累計	先週からの追加報告
一類感染症	0	報告なし	四類感染症	3	報告なし
二類感染症	34	結核(南部2件、宮古2件)	五類感染症	43	侵襲性インフルエンザ菌感染症(那覇市1件、南部1件) 百日咳(中部1件、南部1件)
三類感染症	4	腸管出血性大腸菌感染症(南部2件)			

] ' à w x	RWu	SNu	SOu	SPu	Ou	Pu	Qu	Ru	Su	Tu
	OPMÁ OPMW OPMONÍ OPMOT	OPMOÚ OPMPO	OPMPRÍ OPMON	OPMOÁ OMT	OMÚ OMO	OMRÍ OMPN	OMPÁ OMPU	OMPVÍ PMO	PMRÍ PMON	
CE Ä F ~ G	US	QUR	QUQ	SST	QJSS	PJRPR	QDUP	PJRV	PJGR	PJNSW
¼ Î wË ‹ x	VJQV	OTJW	QMSW	SRJOU	SRJOW	OMNLSPU	PTUSW	PVQOV	PCRJW	OPWVW

- Ü ~ ° ä w x	RWu	SNu	SOu	SPu	Ou	Pu	Qu	Ru	Su	Tu
	OPMÁ OPMW OPMONÍ OPMOT	OPMOÚ OPMPO	OPMPRÍ OPMON	OPMOÁ OMT	OMÚ OMO	OMRÍ OMPN	OMPÁ OMPU	OMPVÍ PMO	PMRÍ PMON	
.....ÿ										
v ..ÿ										
- ..u										
π ..ÿ										
7 ..p										
CE Ä F è G										

... Ü Q' ì e Ä † È
  ... Ü Q' ì e w † È , Ê Q' ì f Ä • x



Æ î % G

ö E' = ú E	o k	NKR	SKW	ONKOR	OSKOV	PNKPV	QNKQV	RNKRV	SNKSW	TNKTV	UNÍ	î à

wË î % † u x

	• ù	' ù	g "	• '	ó ~
Ä ¼ ó	OMNU' FVUVu G	RU' FPIQu G	PNR' FVWu G	O' FNINu G	PNSW FCNNu G